



## とねまち プレイバック

昭和48年  
5月発行  
広報とね

### 全町に花を、利根町を桜の名所に！

#### グリーン作戦（緑化運動）

に御協力ください

利根町長 小島栄一郎

水と緑に恵まれた環境を保持しつつ、調和のとれた開発を行ない、十年後少なくとも人口三万を擁する田園都市建設が、当町開発の基本方針であり、町はいま積極的に宅地造成を行なっておりますが、適切な土地利用計画のもとに乱開発を防止し、多くの緑を保存し、町民のいこいの場を作りたいと存じます。

町の花「カンナ」は真赤に燃ゆる太陽を思わせる花であり、大きく伸びようとする町の将来を象徴する花でもあり、先般、青年会、婦人会及び有志のかたがたの御協力により、パイパスをはじめ、町内主要道路の両側に五千箇の球根を植付けました。

やがて真赤に開くカンナは皆様がたの勤労の疲れをいやし、町を走るドライブパーにこよなきやすらぎを与えてくれるでしょう。

全町に桜が咲き、どの道にもカンナが咲き乱れる緑と花におおわれた利根町を皆様と共に作ろうではありませんか。緑化運動に多数御協力をお願いいたします。

写真は布川小学校のサクラですが、満開のときの美しさはいうまでもなく、三分咲き四分咲きのころの姿もまたいいものです。

〔4月7日写す〕

#### とねまちプレイバック

昭和48年5月に発行された「広報とね」に、利根町を桜の名所にするために二千本の桜の苗木を植えるという記事が掲載されていきました。

記事の中には、「町民いこいの場として、また観光開発をかね、十年後には、当町を桜の名所といたすべく本年度二千本の苗木を植えたいと思います」という記載があります。

春になると町の至るところにきれいな桜が咲き誇ります。平成28年には、利根川桜づつみが「茨城の宝15選」に選出され、文字通り利根町は「桜の名所」になったと言えるでしょう。

時間の流れを感じながら、先人たちの残した桜を楽しみましょう。

### 昭和39年に発行された広報とねをお持ちの方はいませんか？

昭和39年に発行された広報とね第1号から第8号を探しています。

お持ちの方は、まち未来創造課シティプロモーション係までご連絡ください。

人口と世帯（令和6年3月1日現在）

総人口 15,351人（-28）

男性 7,580人（-9）

女性 7,771人（-19）

世帯数 7,333世帯（-6）

（）内は前月比

〔4月の納税等〕 ※納期限及び口座振替日は4月30日です。

固定資産税 : 1期 霊園管理料 : 全期

介護保険料 : 1期